

基本情報



【年齢】
27歳
【出身地】
愛知県知多郡東浦町
【転出元】
同上
【前職】
プログラミング教室講師
【活動時期】
R4.4～

協力隊に応募したきっかけ

学生時代の講義の中で「地域おこし協力隊」の存在を知る。いつかやりたいと思いながらも一度就職。新型コロナウイルスの影響で経営にかげりが見え始め、同期の仲間たちがリストラされていったのを機に「リストラにおびえながら過ごすより、自分がやってみたいことをやってみよう」と思い退職。学生時代に過ごした浜松市に近い地域を探る中で、森町の募集を知り応募

今後の抱負・任期後の目標

- ・すでにあるビールを「より魅力的に」するためのブランディングを行うこと。
- ・春夏秋冬の森町を感じるビールを作ること。

任期後は地域のいろいろな企画～デザインまでを担当できるローカルデザイン事務所とお酒が飲める場所作りをしたい！

活動内容

●森町生まれのクラフトビール

協力隊OBの活動を引き継いだ活動。森町では毎年夏にはブルーベリー、秋には和梨、冬には栗（くり）を使ったクラフトビールの販売を行っている。その製造のサポートと販売のサポート両方をメインに行う。来年からはリブランディングと新ビールの製造が目標



●とうもろこしの加工食品

森町は「甘々娘（かんかんむすめ）」という品種のとうもろこしが生産され、近年では一種のブランドのようになっている。生のままの販売では夏だけのものになってしまうため、生産者が夏以外でも販売できるように「とうもろこしバター」「コーンポタージュ」などを開発した



●大学生とのブランディング企画

森町の中山間部で栗（くり）を生産している農家さんと大学生をマッチングさせ、その農家さんならではの良さを引き出す「栗（くり）のブランディング」を企画進行中。農家×デザイン学生の組み合わせでより多くの商品やデザイン企画などが生み出せるのではと期待している。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

